

石狩振興局管内エゾシカ・ヒグマ対策連絡協議会 議事録

日 時	令和6年(2024年)10月21日(月) 10時05分～11時10分
場 所	北海道庁別館地下1階 大会議室
出 席 者	別添「出席者名簿」のとおり
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 エゾシカの生息状況について</li> <li>2 エゾシカ緊急対策期間の設定について</li> <li>3 エゾシカ対策の取組状況について</li> <li>4 鳥獣被害防止対策の推進について</li> <li>5 エゾシカによる森林被害等について</li> <li>6 国有林、道有林における被害対策について</li> <li>7 国立公園におけるエゾシカ対策について</li> <li>8 アライグマ対策の推進について</li> </ol>
議 題(議事)、 発 言 者 及 び 発 言 内 容	<p>(1) 議題1 (エゾシカの生息状況について) 事務局から資料1説明(筒淵係長) 【質疑】(有・<input type="checkbox"/>)</p>
	<p>(2) 議題2 (エゾシカ緊急対策期間の設定について) 事務局から資料2説明。メスジカの積極的な捕獲を依頼(筒淵係長) 【質疑】(有・<input type="checkbox"/>)</p>
	<p>(3) 議題3 (エゾシカ対策の取組状況について) 事務局から資料3説明(筒淵係長) 【質疑】(<input checked="" type="checkbox"/>・無) ・エゾシカ有効活用について、(ジビエ利用拡大推進事業として)食用の肉のみを対象にしているが、捕獲してからの規制がかなり厳しく、捕獲個体のおそらく5%くらいしか使えない。ペットフードへの活用なども対象にしていけば半分もしくは7、8割までは使えるお肉になる。そこまで支援事業を広げていただかないと、この先捕獲数は伸びていかないのではないか。(猟友会札幌支部) →現場の声でこのような意見があるということを、本庁に伝えていきたい。 (事務局 筒淵係長)</p>
	<p>(4) 議題4 (鳥獣被害防止対策の推進について) 振興局農務課から資料4説明。措置された交付金の確実な執行について協力を依頼(及川主査) 【質疑】(有・<input type="checkbox"/>)</p>
	<p>(5) 議題5 (エゾシカによる森林被害等について) 道水産林務部作成の資料配付 【質疑】(有・<input type="checkbox"/>)</p>
	<p>(6) 議題6 (国有林、道有林における被害対策について) 道水産林務部作成の資料配付 【質疑】(有・<input type="checkbox"/>)</p>

	<p>(7) 議題7 (国立公園におけるエゾシカ対策について 北海道森林管理局作成の資料配付 【質疑】(有・<input checked="" type="checkbox"/>無)</p>
	<p>(8) 議題8 (アライグマ対策の推進について) 事務局から資料8説明。聞き取り調査結果を含め、今後振興局でも広域的な対策を検討するので、対策実施の際の協力を依頼 (藤本専門主任) 【質疑】(有・<input checked="" type="checkbox"/>無)</p>